

JR東労組

サークルNEWS

2017年12月18日

第 1 4 号

東日本旅客鉄道労働組合
サークル協議会
発行責任者：矢島 敏幸
編集者：野中 広俊

JR東労組結成30周年記念 第25回卓球大会



11月16・17日、秋田県田沢湖スポーツセンターにおいて、秋田地本準備のもと80名の組合員が結集し第25回JR東労組卓球大会を開催しました。秋田県田沢湖では両日とも雪が降り、寒い体育館の中での開催でしたがシニアからヤングまで一緒になり汗をかき体育館は熱気に溢れていました。大会はリーグ戦でおこなわれ優勝争いでは秋田地本Aチームと仙台地本Aチームの激戦となり、開催地本の底力により秋田地本が優勝しました。講演では村田副委員長が憲法改悪に進む安倍政権について国民投票で反対に○を書ける仲間を連帯の輪を広げようと問題提起され、また年末手当3.18ヶ月は職場からのたたかいで、回答指定日に回答を引き出しリーマンショック以降、最高支給額を勝ち取ることができた報告もされました。交流会では各地本紹介で、これからを担う青年部員の紹介で大いに盛り上がり、要員不足により年休が入らず大会に参加できなかった現実を目を背けず、仲間の輪を強化し声を上げていこうと話題もだされていました。秋田の美味しい料理と日本酒を堪能しながらも仲間の輪を強くすることができた大会となりました。

